

令和2年度第1回 大分県自立支援協議会

日時：令和2年10月26日（月）14:00～15:30

■議論の要旨

○ 新任委員の紹介

委員改選後初の開催のため、新たに任命された委員8名を紹介し、各自自己紹介。

○ 会長等の選任

委員改選後初の開催のため、大分県自立支援協議会設置要綱の第5条に基づいて、会長及び会長代行を委員の互選により選任。

立候補や推薦等がないため、事務局から会長に石川委員を、会長代行に石松委員を推薦し、石川委員、石松委員からの承諾を得て、全会一致により、会長は石川委員に、会長代行は石松委員に決定。

議題1 大分県自立支援協議会及び市町村自立支援協議会の取組について

【事務局からの説明】

- ①大分県自立支援協議会の令和元年度の開催状況、今年度の開催計画
- ②大分県自立支援協議会の各部会（相談支援・研修部会、地域移行専門部会、精神障がい者地域移行ワーキング、子ども部会）の今年度協議内容等の報告
- ③市町村自立支援協議会の令和元年度の開催状況、今年度の開催計画及び主な新規取組・成果及び課題等

【各部会の事務局職員から説明】

①相談支援・研修部会(R2.9.24)

- ・昨年度の開催実績、今年度の開催予定
- ・昨年度の研修実績
- ・人財育成、研修体制の検討

②地域移行専門部会(R2.9.17)

- ・新任委員の紹介、部会長・部会長代理の選任
- ・昨年度の取組、今年度の取組予定
- ・第5期障がい福祉計画の進捗状況
- ・居住支援協議会の取組
- ・地域生活支援拠点等の整備状況
- ・「地域移行・地域定着支援事例集」の更新

③精神障がい者地域移行ワーキング(R2.9.2)

- ・国や県の状況、昨年度の取組

- ・地域移行・地域定着推進のため、現状把握・課題抽出

④子ども部会(R2.9.3)

- ・新任委員の紹介
- ・発達障がい児及び医療的ケア児等に対する今後の支援のあり方
- ・新型コロナウイルス感染症への対応報告

議題2 地域生活支援拠点等整備について

【事務局からの説明】

- ・地域生活支援拠点等整備の概要及び市町村の整備状況について説明
- ・障がい者相談支援県内アドバイザー派遣事業の概要及び令和元年度の実施状況

議題3 第5期障がい福祉計画等の進捗状況について

【事務局からの説明】

- ・令和元年度末までの達成率等を説明

【委員からの質問、事務局からの回答】

Q：障がい者雇用率は、全国で何位か？障がい種別事の内訳は？

A：全国で5位（内訳：身体1位、知的28位。精神20位）

全国上位：1位・沖縄県、2位・奈良県、3位・山口県、4位・佐賀県

議題4 第6期障がい福祉計画等について

【事務局からの説明】

- ・第6期計画の素案をもとに説明

【委員からの意見等】

Q：・障がい者雇用関連の会議は、施設側などの関係者の参加が主で、企業側の意見が反映されていない。

学校の先生も、限定的な仕事しかできないと思っている。

企業側としては、人材不足であるが、安易に外国人を雇用するより、日本人の障がいがある方を雇用すれば、雇用期限もなしで雇えることを一般企業は知らない。

障がい者雇用は、今後、地域においても注目すべき問題ではないか。

経営者や学校の先生たちに、もっと可能性があると話している。

- ・B型就労ができる人は結構居る。県と一緒に取り組んでやっていきたい。
- ・精神の雇用率が20位だが、これから改善すべき余地があるのではないか。
- ・個人情報保護法で、障がい者の情報が得られず、当事者の組織を作ることが難しい。